

カリスマックス

Snow Man

作詞・作曲：MUTEKI DEAD SNAKE/鈴木まなか/Hiroki Sagawa
ピアノアレンジ：渋谷絵梨香

「カリスマックス」は、1990年代～2000年代に日本で流行した“バラバラ”と、現代のダンスサウンドやラップテイストを融合させた話題曲。一度耳にすれば虜になるリズムとキャッチーなメロディが特徴で、Snow Manの新たな表現力を存分に感じられる1曲です。ぜひピアノで挑戦してみてください。



1曲を通して常に一定のテンポで演奏しましょう。とくに①の3連符が出てくるところや、②の細かい16分音符が出てくるところはテンポが変わらないよう注意してください。メトロノームをかけながら練習してみるとよいでしょう。左手は全体的にビートを刻むつもりでタッチが軽くなってしまわないように気をつけてください。サビ前のキメのフレーズは右手と左手のタイミングをきっちり揃えましょう。ラストのサビで転調するので、*ff*で盛り上げて終了してください。

(Original Key : Bm)

♩=156
Bm

mp

D6 GM7 F#7

mf

Everybody make some

(N.C.)

だれもまね できやし

Bm D6

noise

C Bm

の Guid - ance CHARISMA CHARISMA
が やく しゃ

バ ズ りまくり つね に
なん で もできる そう きみ は

Blue Jeans

HANA

作詞：CHANMINA 作曲：CHANMINA/Ryosuke “Dr.R” Sakai
ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

「Blue Jeans」は、ちゃんみなとSKY-HIがタッグを組んだガールズグループオーディション番組から誕生した、HANAの人気ナンバーです。等身大の恋心を「Blue Jeans」と「古いスニーカー」に重ねて描いた、切なさや希望が交錯するミッドバラード。「月刊ピアノ」ではHANAの楽譜を初掲載！この機会にぜひピアノで弾いて楽しんでみてください。



イントロ3小節目の1拍目のように、ペダルの踏み替え時にメロディがタイになっているところは、音が切れないようにしっかり打鍵しておきましょう。イントロの5小節目は早めに①の準備を。ペダルを使用するので、左手の下声は保持しなくてもかまいません。②の左手のような同音連打のパターンは、なるべく同じ強さ、同じ長さを意識して、極端に差がつかないようにしましょう。

(Original Key : D)

♩=110
D Em

mp

(uh uh u)

2. A D Em

りてないにちじょう に - flash

Bm

light

の が い たい so blind いつ だっ て じしん が なく て

A

きつ い た とき に は もう ひ ね く れ て て き と う に い き て ま た で か け て All

『キリン 午後の紅茶』CMソング

夏の影

Mrs. GREEN APPLE

作詞・作曲：大森元貴 ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

今号では、リクエストのあったMrs. GREEN APPLEの「夏の影」を取り上げます。原曲はセミの声や風鈴の音がバックで流れ、夏らしい雰囲気を感じられる爽やかなナンバーです。穏やかで心地よいメロディと、どこか切なさを帯びた歌詞が絶妙に溶け合い、聴く人の心に夏の記憶を呼び起こします。季節は少し過ぎてしまいましたが、夏の思い出に浸りながら弾いてみてください。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



歌のフレーズ感を意識して丁寧に演奏しましょう。□の5小節目、左手の2拍目は音源では3連符のリズムですが、メロディと合わせやすいリズムにしました。あまり目立たせずさっと弾いてください。全体を通してテンポキープに気をつけましょう。

(Original Key : A)

♩=66

A A A on C# D

ふいた そよかぜが — なつ

— げが かぎ

— りをし —

みらいをかた — るの — ゆっ

く りと みえ ない はや さで す

D Dsus⁺ Asus⁺ A Dm7

TVアニメ『ダンダダン』第2期オープニングテーマ

革命道中

アイナ・ジ・エンド

作詞・作曲：アイナ・ジ・エンド/Shin Sakiura ピアノアレンジ：川田千春

「革命道中」は、TVアニメ『ダンダダン』第2期のオープニングテーマとして配信リリースされました。アニメの世界観に合わせて書き下ろされたこの曲は、中毒性のあるリズムと疾走感あふれるサウンドの中に、ミステリアスでキャッチーなメロディの掛け合いが散りばめられています。P.18の「譜読みの時短テク」と併せてお楽しみください。

原曲のテンポがとても速いので、まずはスピードを落として指がスムーズに動くようにしておきましょう。拍の裏でコードが変わるところが多くあります。テンポを上げたときに弾き遅れないよう気をつけてください。□、□はバックサウンドを主にアレンジしています。ビートを強く感じながらノリよく弾いてください。

(Original Key : Em)

♩=186 (N.C.)

A CM7 B⁻ G

う なる ぜ ち ど —

— たい か く め

き み に — む ちゅ

— う —

かい で み つ — け

チ — メ — ン タ ル な こ い

—

C CM7 on D CM7 B7

mf

JR 発車メロディー-SH1/SH2/SH3

作曲：塩塚 博 ピアノアレンジ：川田千春

誰もが一度は耳にしたことのある駅の発車メロディを、今回は“らくサビ”アレンジでお届けします。JRで導入された「SH1」「SH2」「SH3」の各メロディは、明るく軽快な旋律が特徴で、乗客に発車の合図を伝えるだけでなく、駅の雰囲気を彩る音楽として親しまれてきました。今回のアレンジは、いつもの「らくサビ」より少し難しめですが、両手で弾くのが大変な場合は、まず片手から挑戦してみてください。リズムの流れを意識しながら弾くと、より駅の雰囲気を感しながら楽しく演奏できますよ。

< SH1 >

▼中央のド

★レ ミ ファ ソ ラ シ ド

☆左手の弾き始め ☆右手の弾き始め

< SH2 >

▼中央のド

ド レ ミ ファ ソ シ

☆左手の弾き始め ☆右手の弾き始め

< SH3 >

▼中央のド

ド レ ミ ソ シ

☆左手の弾き始め ☆右手の弾き始め

JR 発車メロディー-SH1

右手だけでも楽しめるアレンジですが、余裕があれば

ついた音はいい音を弾きましょう



3曲とも、ほぼ原曲通りの音を記しているの
でいつもの楽譜より難しく感じるかもしれませんが、1音1音確かめながら少しずつ弾き
進めてみてください。右手・左手とパート分
けて、2人で弾いても楽しいと思います。



Timing～タイミング～ ブラック・ビスケッツ

作曲：中西圭三/小西貴雄 ピアノアレンジ：ずっしー

バラエティ番組『ウッチャンナンチャンのウリナリ!!』発の大ヒットナンバー。軽快なメ
ロディと、サビで半音上がる転調がクセになる1曲で、1998年の発売以来、さまざま
なアーティストにカバーされてきました。2023年末には25年ぶりに『NHK紅白歌合戦』
に出場した、ご本家：ブラック・ビスケッツによって披露されたことも大きな話題に!

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



今回のアレンジテーマは“ポップスの奏法の
複雑なリズム”です。さまざまな伴奏パター
ンが組み込まれた譜面ですが、どれもリズム
表現のエッセンスは左右のパートのタイミン
グのずれなのです。まずは、この左右の連携
する感覚をつかむことに集中してしましょ
う。だんだんと慣れてきたら、その強弱にも
意識を向けてみましょう。どの音がリズムの
なかでのアクセントになり、それを引き立て
るためにどこを弱い音で弾くと良いのか、耳
で確かめながら探してみてください。

by ずっしー

♩=126

A Cm Bbm7

mf

始めはベースを感じさせない軽い印象の伴奏から入る

Cm Bbm7

[オクターブ]を使い重厚感を

Gsus4 G7

左手のメロディの合間に細かい音を入れる伴奏で[16ビート]の躍動感を出す

Fm7

見上げてごらん夜の星を

坂本九

作曲：いずみたく ピアノアレンジ：大宝 博

「見上げてごらん夜の星を」は、1960年に永六輔といずみたくが制作・公演した同名ミュージカルの劇中主題歌として生まれました。その後、1963年に坂本九のカバーで大ヒットを記録した、世代を超えて愛され続ける名曲です。この季節にぴったりのしっとりとしたメロディを、極上のアレンジでピアノソロとしてお楽しみください。

YouTubeで参考音源が聴けます ▶



Andante serioso (♩=76)

※ 中段の音は、符尾が上の場合右手で、符尾が下の場合は左手でとります。



シューベルトの「ピアノソナタ」のようなクラシックな和音を主体にしたアレンジで、曲全体も静かで落ち着いた雰囲気支配されています。こういった楽曲では、表情過多を避けて一つ一つの音の味わい深さを表現していくのがよいでしょう。[B]の3段譜ですが、中段は左右の空いた手で変わるがわる演奏します(演奏の仕方については注釈参照)。

ピンポイント解説付き!

ABEMA『今日、好きになりました。』主題歌

恋風

幾田りら

作詞・作曲：幾田りら ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

ABEMAの『今日、好きになりました。』で注目を集める幾田りらの「恋風」。今回はピアノ初級アレンジでお届けします。新しい恋が始まる時の胸のときめきや、不安や葛藤で揺れる気持ちを、繊細で美しいメロディに乗せて表現した一曲です。

(Original Key : B)

ここから左手は2拍ウラで音を弾きます。右手とのコンビネーションにも注意してください



音源よりも半音高いハ長調でのアレンジです。右手はオクターブ記号(8va)が多く登場しますので、記号の始まりと終わりの位置に気をつけましょう。[B]ではメロディのリズムが細くなるため、左手のタイミングが難しく感じられるかもしれません。カウントをとりながら演奏することが大切です。また、この左手のリズムは他の箇所でもよく登場するため、メトロノームに合わせて片手で繰り返し練習して慣れておくとういでしょう。